

事務事業名 障害者社会参加促進事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：228

施策：	11	障害者福祉の充実	財務コード	01030104-02-00
基本事業：	03	社会参加の促進と就労支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	自立支援給付（訓練等給付）の利用者数 音声・言語、聴覚障害者の手話通訳派遣回数		担当課	生活福祉課
			担当係	地域福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成09年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
・障がい者およびその家族 ・市民		市、障がい者団体等の代表者で組織される実行委員会（筑紫野市カミ-リヤフェスティバル実行委員会）で、フェスティバルの内容（バザ-・ステ-ジ発表等）を検討し、実施する。 フェスティバルの運営費用は健康推進課の「カミ-リヤフェスティバル事業」から支出。本事業からの支出は障がい者団体等の参加に係る一部屋外テントの設営費用のみ。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【カミ-リヤフェスティバルの概要】				
障がい者に活動の場を提供し、障がい者自ら企画・運営することにより、障がい者に対する社会参加が促進されるとともに、市民の障がい者に対する理解が深まっている。		日程：毎年度10月第1日曜日 会場：カミ-リヤ・ほほえみタウン 内容：展示・体験コ-ナ-、食品・物品バザ-コ-ナ-、ステ-ジ発表、健康づくり・健康相談コ-ナ-等				

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
障害者団体によるバザ-売上合計額	円	145,200	0	250,000	250,000			250,000
イベントに参加した障害者数	人	95	0	100	100			100
5. コスト								
事業費	計	千円	226	102	250	300		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	226	102	250	300		
正職員人工数	人工	0.36	0.38	0.37				
正職員人件費	千円	2,879	3,074	2,984				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	3,105	3,176	3,234	300			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	平成30年度は台風接近のためカミ-リヤフェスティバルが中止となった。 カミ-リヤフェスティバルは市のイベントとして定着しており、一定の来場者数（約3,000人）が見込めることから、フェスティバルの開催に障がい者が積極的に関わることによって、障がい者にとっての社会参加の場、市民への障がい者に対する理解を深めることができる場となっている。 今後は市民だけでなく、障がい者およびその家族にも多く来場してもらえるように、周知方法やイベント企画内容などの見直しを検討する必要がある。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	維持	類似事業	あり
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	あり
成果向上余地	小さい		

本事業の成果を向上させるためには、バザ-やステ-ジイベントの魅力を増加させる必要がある。毎年、参加団体と事務局とで反省会を開催しており、翌年の開催に生かすようにしているが、障がい者が運営に参加する事業であり、新規の取り組みに対するハードルが高く、大幅な見直しが難しい。

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
フェスティバルに参加する障がい者団体等の普段の活動（就労訓練）の中で、実践の場となるフェスティバルを念頭に置いた訓練内容の検討を促す必要があるほか、他団体の類似事業における先進事例を調査・研究し、取り入れることを検討する必要がある。	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	備考・特記事項 or 進行管理欄
平成9年度から「障害者の日」記念事業として、市内の障がい者及び障がい者団体・施設、特別支援学校などが参加する「ゆっくりフェスタ」を文化会館で開始。平成13年度から「生涯学習フェスティバル」、平成16年度から「カミ-リヤフェスティバル」と同時開催することとなり、会場変更を行った。	